

金ヶ崎町 2050 年二酸化炭素排出実質ゼロ表明

近年、温室効果ガスを要因とする地球温暖化の進行により、地球規模で平均気温が上昇し、異常気象による豪雨等の災害の発生が高まっているほか、熱中症リスクの増加、農作物や生態系への影響も著しくなっています。

また、国が 2020 年に「2050 年カーボンニュートラル」という極めて重要な目標を宣言し、脱炭素化に向けた動きが加速しています。

町としても、脱炭素社会の実現に向けた行動指針となる「金ヶ崎町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定し、5つの基本方針を柱とした総合的な施策を展開することで、2050 年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることを、ここに宣言します。

- ・ 基本方針 1 「エネルギーの効率的な利用」
- ・ 基本方針 2 「再生可能エネルギーの適切な導入と利用」
- ・ 基本方針 3 「自然環境の保全や資源の循環利用」
- ・ 基本方針 4 「環境教育や普及啓発の促進」
- ・ 基本方針 5 「地域と協働する先進プロジェクトの促進」

令和 7 年 2 月 2 0 日

金ヶ崎町長 高 橋 寛 寿